【教育目標】 よく考える子 じょうぶで明るい子 進んで活動する子 力を合わせる子

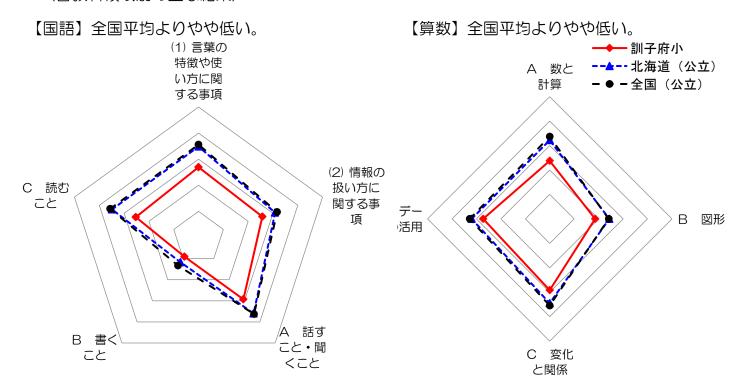


訓子府小学校 ホームページ のQRコード です。 令和5年度 学校だより NO.10 訓子府町立訓子府小学校 令和5年10月31日発行 校長文責 加藤弘 -

○全国学力・学習状況調査の結果について

全国・学力学習状況調査は「全国の子供の学力や学習状況を明らかにして、教育の質の改善を図る」ことを目的に、6年生を対象に行われています。今年度は、国語と算数を実施しました。分析結果をもとに、今後の授業改善や学び直しに生かして参ります。なお、子供の生活習慣や学習環境などから、学力との関連を調査する児童質問紙も合わせて実施いたしました。

〈各教科領域別の主な結果〉



【国語】(○成果がある問題 ●課題が残る問題)

- ○送り仮名に注意して、漢字を正しく書く問題は正答率が高い。
- 〇文章を短い言葉で整理する問題は概ねできている。
- ○話し手が伝えたいことを捉え、自分の考えをもつ問題は概ねできている。
- ○文章を読んで、要約する問題は正答率がやや高い。
- ●文章を読んで、自分の考えをまとめたり書いたりする問題は正答率が低い。

【算数】

- 〇かけ算やかけ算とたし算が混合した計算は概ねできている。
- 〇伴って変わる表の特徴がわかり、数を求める問題は正答率が高い。
- 〇百分率の割合を求める問題は概ねできている。
- ●三角形の性質や作図の仕方に関する問題は正答率が低い。
- ●計算の仕方やグラフからわかったことを説明する問題は正答率が低い。

国語においては、漢字や敬語などの言葉のきまりに関する指導を進めてきました。未定着の漢字につきましては、適時復習に取り組んでいきます。記述問題に課題があるため、説明文を中心に、文章を要約する力や考えたことを書く活動に重点を置いていきます。また、事実や方法、理由などを話したり聞いたりする活動も同時に進め、「読むこと」「話すこと・聞くこと」「書くこと」を関連付けながら、効果的な指導を充実させていきます。

算数においては、課題単元の学び直しやICTを活用した授業づくり、家庭学習の習慣化などに取り組んできました。プリントの宿題の他にも、端末を活用したドリルや個々の課題や関心に応じた家庭学習を進めています。国語と同様に、記述問題に課題が見られました。答えを正解するだけではなく、どのように計算したのか、なぜそう考えたのかなど、学びの過程を説明する力が求められます。国語で身に付けた力を、算数や他教科で活用する授業を展開していきます。

【児童質問紙の傾向】(○成果●課題)

- ○自己有用感が高く、人の役に立ちたいと思っている。
- 〇いじめは許されないという意識が高く、よりよい集団生活を送りたいと思っている。
- ○国語や算数の学びが将来役に立つという意識を持ち、意欲的に取り組んでいる。
- 〇端末を活用した学習に意欲的に取り組んでいる。
- ●家庭学習や読書に取り組む個人差が大きい。

〇子供の学習への意欲を高めるために

子供の成長に合わせ、「ほめる・見守る・決める」などの家族とのふれあいを通して、 家庭での学習習慣を身に付けさせていくことが大切です。

【家庭でのポイント】(『北海道子どもたちの健やかな成長を願って』より)

- 「ほめる」…がんばってできたこと、挑戦しようとしたことを認めて、ほめ、子供のやる 気を育てます。
- 「見守る」…子どもが家庭学習の計画を立て、取り組む姿を見守り、応援して、子供の自主性を育てます。
- 「決める」…スマートフォンやゲームをする時間の約束を家族と一緒に決め、一日の時間 を大切にする意識を育てます。

11月の行事予定					
1	水	スクールカウンセラー来校、厚生部会	19		北見地区リコーダーコンテスト
2	木	特別支援学級•通級指導学級入学説明会	20	用	発育測定(4年)
3	金	文化の日、訓子府町文化・スポーツ表彰	21	火	ALT来校、発育測定(5松)
7	火	ALT来校、社会科見学(3年)	22	水	発育測定(5竹)
8	水	委員会活動	24	金	発育測定(6年)、学校教育指導
10	金	全仲朝会、町広報取材(1.6年、野球少年団)	28	火	ALT来校、社会科見学(3年)
14	火	ALT来校	29	水	高学年参観日(スマホ・ケータイ安
15	水	発育測定(1年)			全教室)、教育相談(14:00~)
16	木	発育測定(2年)	30	木	低学年参観日
17	金	発育測定(3年)、お迎え下校訓練		0	59. P. J. 2. P. 9.